

# 春出しトルコギキョウの開花促進技術

福島県農業総合センター 作物園芸部 花き科

## 1 部門名

花きートルコギキョウ作型、栽培

## 2 担当者

佐久間光子・宗方宏之

## 3 要旨

春出しトルコギキョウの3対葉、葉身長24~30mmの大苗を定植し、白熱灯により、16~22時、2~8時の20時間日長処理を行うことで、7~10日程度開花が促進する。

- (1) 大苗は、慣行よりも2週間程度早く288穴セルトレイに播種し、育苗後半に週2回液肥を施用し育成した。苗の大きさは、3対葉、葉身長で24~30mmの苗を用いた。(図2)
- (2) 長日処理(16:00~22:00、2:00~8:00の20時間日長)に使用する光源は、電球型蛍光灯に比べ、白熱灯(電照用電球・みのり75W)が開花促進効果が高かった。(図1)
- (3) 大苗区の切り花は、通常苗と比べて同等の品質が期待できる。(表1)

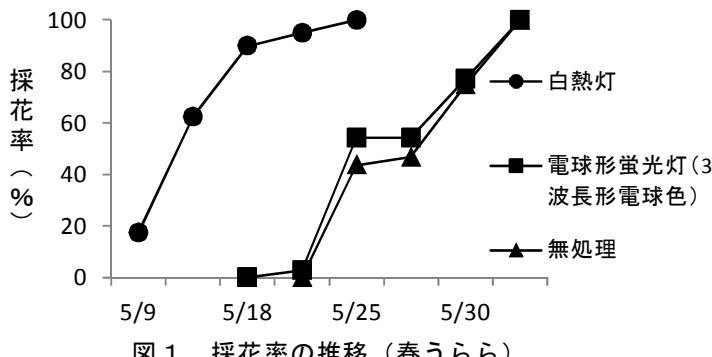


図1 採花率の推移 (春うらら)

注)電照期間:定植直後~採花終了  
電照時間:16~22時、2~8時



図2 定植時の大きさ

(春うらら、大苗・通常苗)

表1 定植時期の苗の大きさが切り花品質に及ぼす影響<sup>z</sup>

区	切花長 (cm)	節数 (節)	茎径 (mm)	茎長 (cm)	有効花蕾数 (個/本)	切り花重 (g)	採花期間
春うらら(極早生)	大苗区	87.5	12.8	5.2	60.1	6.0	47.2 4/14~4/26
	通常苗区	83.6	12.3	5.2	56.2	6.0	46.2 4/22~5/5
一番星(早生)	大苗区	98.5	13.7	5.5	70.2	4.9	45.2 4/17~5/1
	通常苗区	98.0	13.9	5.8	69.7	5.4	43.9 5/1~5/8

注) <sup>z</sup> 電照期間:定植直後~発雷確認

<sup>y</sup> t検定(スチューデント) \*:P<0.05 \*\*:P<0.01 ns:有意差なし

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度~26年度
- (2) 研究課題名 環境制御と施肥量削減による低コスト花き生産技術の確立
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

## 5 主な参考文献・資料